令和6年度 第5回学校運営協議会 会議録(要点記録)

- Ⅰ 開催日時 令和7年2月18日(火) | 4時20分から| 5時40分まで
- 2 開催場所 和田小学校 視聴覚室
- 3 出席委員 安藤 小ゆり、神谷 みち子、斎藤 博、鈴木 滋芳、早川 智美林 實、箕浦 利、山内 慶一
- 4 学校 横井 靖二(校長)、岡本 綾子(教頭)、中西 伸(主幹教諭) 小粥 万祐子(CSディレクター)
- 5 会議録作成者 CSディレクター 小粥 万祐子
- 6 会長挨拶
- 7 校長挨拶
- 8 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、早川委員を推挙する旨の発言があり、全員意義なくこれを承認した。

- 9 前回会議録確認
- 10 協議事項
 - (1)授業についての意見交換
 - (2)学校運営の基本方針について(承認)
 - (3)学校運営協議会 自己評価
- 11 会議記録

司会の岡本教頭より、委員総数8人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、 会議が成立している旨の報告があった。

(1)授業についての意見交換

会議前に授業参観を行い、それについての意見交換をした。

- ・6年生の授業が総合で、卒業の準備に入っていると感じた。将来の夢をスライドにまとめて、プレゼンしていた。授業の方法にも感心した。 (山内委員・林委員)
- ・子供たちが楽しく授業に参加していると感じた。 (鈴木委員・箕浦委員)
- ・2年生の書写で、水書をやっていた。聞いたことはあったが、初めて見て不思議だった。 (山内委員・林委員)
- ・黒板を一切使用していないクラスがあり、違和感があった。子供たちが授業の目標や活動が分かるように書いてあるとよい。 (神谷委員)
- ・1年生の教室に、4月と最近書いた名前を並べて掲示してあり、字からも成長を感じた。 (神谷委員)
- ・年度初めに参観した時と比べ、成長を感じた。 (斎藤委員・鈴木委員)
- ・書道の展覧会で貴校の児童も何名か入選していたのを新聞で拝見した。教室に掲示されている作品も上手に書けていて感心した。 (斎藤委員)
- ・授業にうまく参加できていない子が、どのクラスにも数名いて心配になった。

(斎藤委員)

- ・先生の対応が素晴らしいと感じた。頭ごなしに言うのではなく、それぞれの意見を上手に 聞き取っていて感銘を受けた。 (箕浦委員)
- ・授業か休み時間かどちらなのかと感じるぐらい元気のいいクラスもあった。(安藤委員)
- ・3年生のクラスで温かさを感じた。子供たちの書いた詩から、心が満たされて安心していると感じた。 (安藤委員)
- ・4年生はしっかり授業を受けていて、高学年になると落ち着いてくると感じた。

(安藤委員)

・4年生国語の詩の作り方の学習は、感受性・言葉を育て、そして、組立てを考えさせる良い授業だと感じた。 (林委員)

(2)学校運営の基本方針について

校長から令和7年度和田小学校経営構想について説明があり、全員意義なく承認された。

(3)浜松市立和田小学校いじめ防止基本方針について

和田小学校いじめ防止基本方針が改訂されたため、担当教諭より説明があった。

(4)学校運営協議会 自己評価

事前に委員の皆さんに提出していただいた「学校運営協議会自己評価表」の内容を確認した。個々の意見を集約して、協議会全体の評価とすることとした。

(5)その他

◎夢やらまいか事業報告 (CS 加算分)

教頭より、今年度のコミュニティ・スクール加算分の予算の収支について報告があり、全員意義なく これを承認した。

◎学校ボランティアについて

神谷委員より、今年度の学習ボランティアの活動報告があった。

I 年間で地域の方が延べ 342 名、保護者が延べ 86 名の参加があった。来年度も教員と連携を しながら進めていきたい。

◎諸連絡

教頭より、令和7年度年間行事計画の案内と、令和7年度第一回の学校運営協議会は5月9日(金)に開催するとの報告があった。